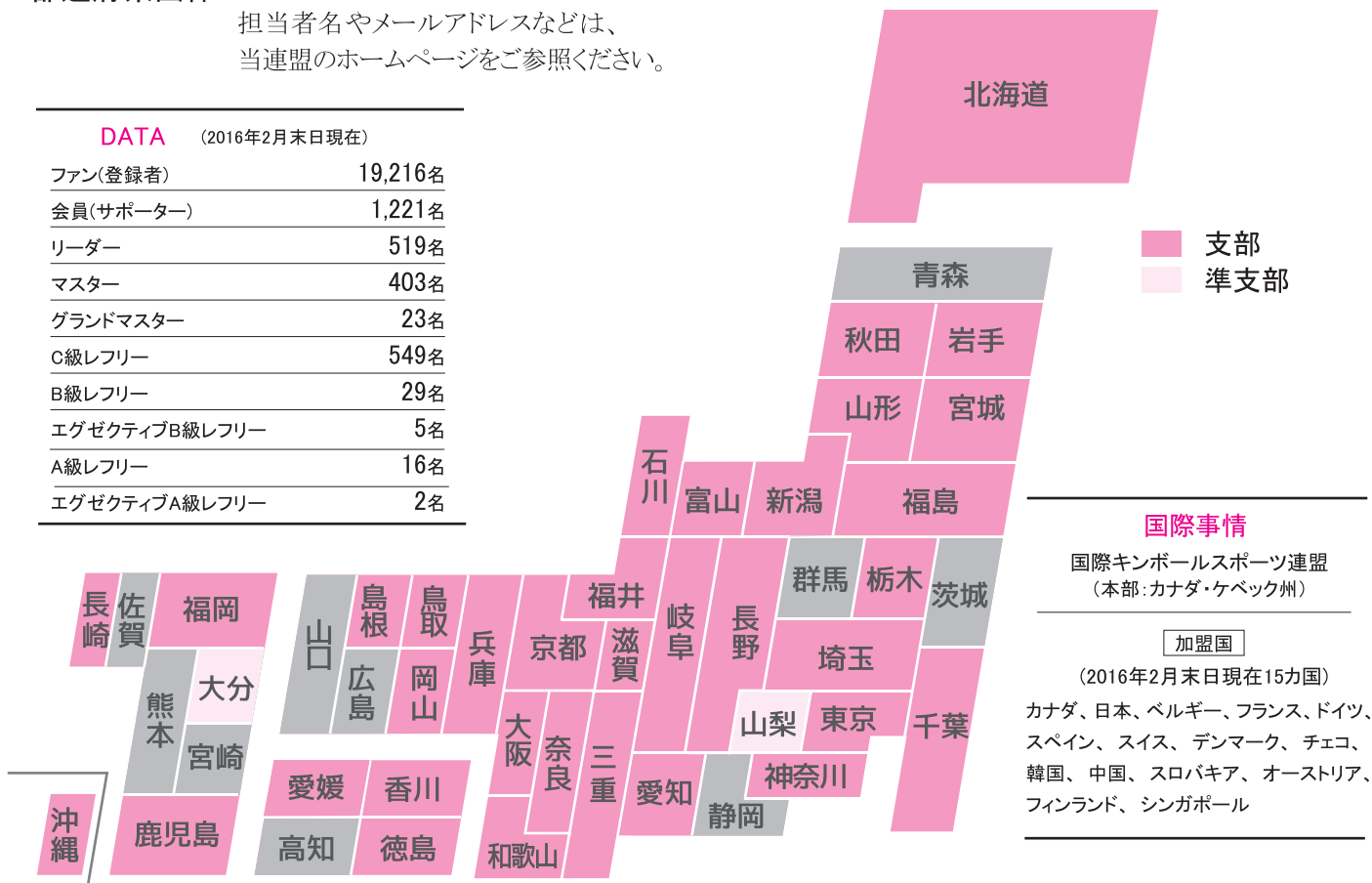


支 部 一 覧

■都道府県団体 2016年2月末日現在 37都道府県団体(35支部2準支部)
担当者名やメールアドレスなどは、
当連盟のホームページをご参照ください。

DATA (2016年2月末日現在)

ファン(登録者)	19,216名
会員(サポーター)	1,221名
リーダー	519名
マスター	403名
グランドマスター	23名
C級レフリー	549名
B級レフリー	29名
エグゼクティブB級レフリー	5名
A級レフリー	16名
エグゼクティブA級レフリー	2名



愛媛県支部誕生！

四国で3番目、全国で35番目の愛媛県連盟が設立されました。会長である潮見さんは日本での普及が始まった1998年に講習を受け、仲間とともに普及活動を進めてきました。ジャパンオープンや県外の大会にも参加し、他地域の方々との交流を深め、長い時間をかけて県連盟設立への礎を築いてきました。2月28日(日)に行われた全国指導者講習会で新たな会員を募るとともにルールや指導方法の確認が行われ、今後の普及活動に拍車がかかると思われます。また、隣の香川県連盟の役員がスタッフとして参加し、今後の四国での活動や交流にも期待ができます。

ゼッケンのブルーとピンクの使い方

ジャパンオープンなどで最近ピンクの代わりにブルーのゼッケンを使う部門があります。それによってブルー、グレー、ブラックが正式で、もはやピンクは使わないという間違った理解をされている方がいます。現在、国際キンボールスポーツ連盟制定のルールにより、ピンクを使うかブルーを使うかは各国の連盟に委ねられています。日本ではピンクを使います。

しかしながら、2009年以降のワールドカップではブルーを使用している関係上、2015年度より当連盟主催のジャパンオープンのチャンピオンズカップ及びフレンドリーカッ

プのチャンピオンの部ではブルーのゼッケンを使用することにしました。フレンドリーの部は従来通りピンクを使用。これは2016年度も同様です。各都道府県連盟主催の大会などでは主催者がブルーかピンクを決めることができます。

上記のことを踏まえ、講習会や取材などにおいて説明される時はピンク、グレー、ブラックが基本である旨を伝えてください。また、公認のブルーのゼッケンは一般のスポーツ店では取り扱っておりません。日本連盟が独自に輸入しております。ご入用の方は当連盟事務局にお問い合わせください。

最新ニュースはホームページで www.newsports-21.com/kin-ball/

発行 一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟 本部事務局

e-mail:kin-ball@newsports-21.com

〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-12-23 NPO 法人フレンドリー情報センター 4F

TEL. 06-6971-9190 FAX. 06-6981-7470